

**留学先国名** : カナダ

**留学先学校名** : ナイアガラカレッジ

**留学期間** : 平成 25 年 4 月 24 日 ~ 平成 27 年 12 月 30 日

5 月から私のプログラムの一環である Coop（有給インターンシップみたいなもの）というのがあり、Embassy Suites by Hilton Niagara Falls-Fallsview というホテルのコンサルジュでフルタイム、また TAKI Japanese restaurant でサーバーとしてパートタイムで働かせてもらいました。ホテルはアメリカからの観光客の人達がメインで、そうなるとやはり、きちんとした英語の発音で話さないと通じないので、初めはこの仕事は私に向いてないのではないかと、やめたいな、と思う場面が多々ありました。コンサルジュの主な仕事はチケット販売、チケット交換、道順の案内、レストラン情報の提供または予約、またオプションツアーへのアップセル販売などでした。一番難しく感じたのは、レストランのおすすめです。ホテルの近くは同じようなチェーン店ばかりだし、人によって好みがやはり別れてくるからです。しかし、慣れてくると大体その人やグループを見てどのレストランがいいかな、と予想はできるようになりました。また電話対応も初めは戸惑いました。電話だと相手の顔が見えないので、その分コミュニケーションをとるのが大変でした。しかし、他に働いている人や職場の雰囲気は基本的にはよかったです。そこでちゃんと辞めずに 10 月まで続けられたポイントだと思います。働く時間はシフト制でその週によって変わりました。また、日本食レストランは時間的な計算では働かなくてもよかったです。人が足りてないから働かないかというそのレストランで働いている友達に誘われ、ホテルでの仕事が休みのときや早く終わるとき限定で働かせてもらいました。そこでは、サーバー、バーテンダー、受付と様々なポジションで働いていました。夏の間は日本人のお客さまもたくさんいらっしゃいましたが、現地のカナダ人、また他のアジアの国、中国や韓国からのお客さまもたくさんいるので英語での接客がメインでした。どちらの仕事も大変なことや辞めたいと思うことはたくさんありましたが、それ以上にたくさん学ぶ機会になりました。10 月中頃からはまた授業が再開しました。最後のセミスターなので、課題やテストに追われる毎日でした。このセミスターではスーパービジョン。このコースはもし自分がマネージャーになったらどんなスキルが必要か。どのようにして他のスタッフをどのようにまとめるか、どのようにいいグループワークをつくるか、また、なにか問題が発生した場合どのようにしてその問題を解決すればよいか、などそういったマネジメントについて学びました。また、ツアーマネジメントのクラスでは、どのようにしてツアーパッケージを作るか、そして、どのようにしてそのパッケージの値段を決めるのかや、またその場所、時期、まただれをターゲットにするのかによっても、ツアーのパッケージ内容やホテルのランクやツアーの値段のつけ方を変えるということも学びました。一番難しいな、と思ったコースはアカウンティングのクラスです。計算内容は難しくなくても問題文などの意味を理解するのが少し難しく感じました。最後のタームはどのクラスもグループワークが多く、たまに意見のぶつかり合いをすることもありましたが、最終的には一人で作るよりまとまったいいアイデアが浮かび、いい結果になりました。このナイアガラカレッジで過ごした 3 年間、たくさんの人達と出会い、ま

た、カナダの多文化なところから色々な国籍の人達、その日本とは違う文化を学ぶ機会が多々ありました。日本では常識、またはマナーだと考えられることが違う国では実はあまり好まれないなど、初めの頃から最後まで毎日が新しい発見でした。このカナダで過ごした3年間は私にとって忘れられない、そして私の人生観や考え方すべてを変えてくれたとても有意義な日々でした。これからは日本でこの留学経験を生かせる留学カウンセラー等の仕事に就きたいと思っております。